味噌を作りました

●味噌作りしませんか

ビール瓶で煮大豆を潰す

煮大豆と汁に分ける

味噌作り

私は若い頃一度味噌を作りましたが、納得のいくものではありませんでした。それからは仕事で日々追われ、仕事を辞めるとすぐに 2009 年 6 月まるごと館のオープン．この場で是非やろうと思ったのが味噌作りでした。念願かなって 2010 年から 2020 年までずっと何人もの講師の方々に来ていただき体験してきました。

ビール瓶とバラン

沢山の思い出があります

空のビール瓶を求めて酒屋さんに、重石用の小石を探して歩いたり、煮大豆が硬いと言われその場でできなくてこの取り組みの甘さを痛感したり…。講習会後は全員で昼食を共にし、講師の方々に質問し、お話を伺うのがとても楽しみでした。そして、そこで体験された方々が沢山おられ、ご自分で、又は地域で教えられたりされています。とても嬉しいことです。

石を熱湯消毒する
その後濃厚塩水に

ところが、このコロナ禍

それでも何かできないかと 2021 年からまるごと館で味噌づくりのお手伝いをする形で、昼食会はしないで進めてきています。

潰した大豆と塩麹を混ぜる

ボールも鍋もビール瓶もありますから、使わないのは勿体ないです。少人数ですが、楽しいです。その中で新しく参加して下さる方もおられます。今回は４組の経験された方々で、とてもスムーズに出来上がりました。

麹が膨らむまで待つ

カメに仕込む

講師の方の言葉が今こそ

待っている間のお茶のひと時

味噌作りから世界が見えると話して下さった講師の方。今、その言葉が響いてきます。『多くの出来事はお金が引き金で起こっているし、お金を出せば何でも手に入る。同じように味噌だって。でも、そんな中に組み込まれてたまるかという気持でお金ではない人とのつながりを作りたい』と。

カメに仕込む

味噌作りは「自分が、自分が」ではない人とのつながりだとも。安心な大豆や麹を作って下さる方々にも気持ちが及びます。バランも寒い中洗って沢山いただきました。講師の方のお話はもう 10 年以上も前のお話ですが、今も。まるごと館でもこんな人との関係性を。又、日本の食料自給率の話もされて、今の状況の中で話題にされるべき大事な事柄だと思います。

バランを切って消毒

消毒した石を乗せる

バランをしく

今につながる方丈記　4

『～月日重なり、年経にし後は、言葉にかけて言ひいづる人だになし』

1185 年元暦の大地震がありました。その様子はいつもの地震と違い、山は崩れ、河を埋め、海（琵琶湖）は傾いて、大地は裂け、水が噴き出し…。1日に 20、30 回揺れ、段々少なくなり余震は 3 か月も続きました。▲2011 年 3 月 11 日の東日本大震災での津波で多くの家が流され、削り取られ、家族を亡くされた方はずっと「あの時こうすればよかった」と 12 年経った今でも悔やんでおられる。悲しみが今も癒えない▲恐ろしいことの中で最も恐ろしいのは地震で、災害は時が経つと何こともなかったように皆忘れてしまうと長明さんは言います。被災された方々はずっと抱えて暮らしておられるけれど、まわりは忘れてしまう。福島原発事故で住めなくなり避難している方は 3 万 1000 人。お一人おひとり事情が違うけれど、忘れようがありません。地域の関係も家も畑も家畜もおいたまま出て来ざるを得なかった▲水や食料品からも放射能が検出され、線量のある外で堂々と遊ぶことが出来なくなった子どもたち。「離れた地域だからこそできることがあるのでは」との思いから全国で保養キャンプが始まりました。家を離れ、休みの間自由に外で。北部地震やコロナ禍で実施しにくい時がありましたが、今も続きます▲それに関わっていた方は「私自身がこの震災のことを忘れないために」と。被災者に触れて耳を傾ける。中には話しだせない人がいてもその姿に気持ちをよせる。2月6日トルコシリア大地震がに起こりました。瓦礫の中からいたいけな子どもが。

八幡まるごと館だより

2023年3月8日/159号

＜発行＞八幡まるごと館/八幡市男山松里１２－２０
（TEL&FAX）０７５－９８３－３６６４(9時～17時)
（E-MAIL）yawata@marugotokan.net
ホームページは http://marugotokan.net/
又は、八幡まるごと館で検索して下さい

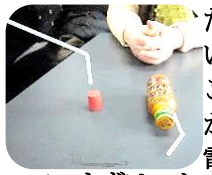
●

八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土･日午後です。

<2月にこんなことをしました>

理科の実験・静電気

3日 今回は静電気でした。電池と違って摩擦で電気が帯電する。いい例が下敷きを髪で擦った経験がどなたでもあると思います。木下章司さんは擦ることで物質が＋か－に、電子が原子間を移動することで静電子が発生すると説明されて、まずはストローをペーパーでこすって確かめました。反発したりくっついたりします。荷造り紐を割いたものペーパーで擦ったものに水道管を近づけると左下のように浮きます。水道管は－の電気を帯電して、荷造り紐も－ですから、反発しあうのです。浮かぶ理由です。フランクリンの雷の話も。氷の粒が擦れあって静電気が発生し、雲の下の方に－がたまり、それに地上の＋の電気がたまって電気の通り道が雷の正体。宮地さんもありがとうございました。



絵手紙講習会

8日 沢山の菜の花や葉つきのスダチ、花等を野菜生産者が持って来て下さいました。それらを題材にして絵を描いてゆきます。森本玲子さんはこの所ずっと魚介類を、今回はしじみでした。早めに描かれた方は森本さんのように机間を歩かれます。それも面白いです。

編み物2

16日 今回の編み物は-肩掛けやひざ掛け、それにマフラーにもなる編み物に挑戦しました。坂東貴子さんに説明を受けたのですが、参加者全員があせってしまって理解するのに時間がかかりましたが、わかるとスムーズに。坂東さんの方がドキドキされたんではないでしょうか。どうしたら理解してくれるかと。多分ひとりひとりが焦っていたんでしょうね。気持ちの余裕がなく、反省です。ありがとうございました。

オカリナひまわり

20日 (写真)参加される方の人数が段々落ち着いてきました。5月のコンサートに向けて細かい所を合わせられるようにして、担当曲を決めていきます。2021年4月にこの町内で演奏させていただいてからは一度もなかった演奏会です。緊張しますが、皆で力を合わせていいものにしましょう。

八幡の歴史

22日 今回から近世神領外のお話でした。内里、戸津、岩田、野尻、上奈良、上津屋、美濃山新開の村々があり、まずは内里村から。1889年(明治22年)に発足した有智郷に戸津、美濃山と共に属し1954年に八幡町に。出口修さんは当時の地図から説明して下さいました。内神社は今ある内(地名)にではなく内里古宮にあったんですが、室町時代の大永の乱で社殿が頽廃し、今の場所に移転したそうです。内神社の神様は味師内宿祢(八幡宮摂社の祭神武内宿祢の弟)。瓦の値が上がり、不買運動もあったそうです。

八幡まるごと館　3月・4月の予定　　休館　3月20日(月)

<映画上映会「雨あがる」>	1時間31分余り 3月3日(金)13時30分～1999年　山本周五郎原作　寺尾聡　参加費100円
<パソコン教室>	毎週月曜日10時～12時です 3月6日(月)10時～12時　パソコンを持って来て下さい。費用300円(コーヒーつき)
<オカリナクラブ　ひまわり>	楽しめる時に。 3月6日(月)13時30分～　参加費100円　毎週月曜日です
<絵手紙講習会>	次回4月12日(水)です 3月8日(水)13時30分～　講師　森本玲子さん　参加費　400円(コーヒーつき)
<楽しい理科の実験N048>偏光板の万華鏡	3月24日(金)13時30分～　講師　木下章司さん　参加費300円(コーヒーつき)
<歴史を学ぶ　新八幡の歴史　N044>	3月29日(水)13時30分～　講師出口修さん　＊参加費100円　月1回です

<あんなこと・こんなこと>

＊ぬか床、味噌、沢庵の講習会で教えていただき、少しずつ動きだせるようになりました。写真は昨年11月に漬けた沢庵です。きれいにできました。もっと沢山の方にこれらを知っていただけたらという思いがあります。そして、ぬか床の材料を6月頃に用意します。どうぞご利用下さい。技術だけではなくその佇まいからも沢山教えていだいた講師の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。又来ていただけたらと思っています。

＊映画上映会を3月から復活しています。次回の日程はまだですが、「樅ノ木は残った」、「慕情」と続きます。どうぞお越しください。　(うえたにじゅんこ)